

(1) 目的

- ・この園は、厚生労働省第二共済組合の福祉事業として、岡山医療センター所属所の組合員の乳幼児の保育を行うために設置された院内保育所である。

(2) 保育目標

- ・個性輝く子ども
- ・生きる力のある子ども
- ・表情豊かな子ども
- ・素直で自他に向き合える子ども

(3) 保育方針

- ・子ども一人一人が愛され守られながら、心身共に健康を育む保育。
- ・乳幼児の愛着要求を十分に満たしながら安心した環境を作り、人との信頼関係が持てる援助をする。

(4) 入園資格

- ・岡山医療センターに勤務する職員家族で、原則として生後57日以降から満5歳までの乳幼児とします。ただし5歳を過ぎた場合は、その年度の3月31日までとします。なお、保護者は原則共働きであることとする。

(5) 定員

- ・保育児童の定員は80名です。

(6) 入園予約及び申込

- ・入園を希望する場合は、病院事務所4Fで申請書類を貰い予約して下さい。入園しようとする日の1ヶ月前までに入園申込書、母子手帳(写)、健康保険証(写)、医師による入園児の健康診断書を所属所長(窓口は管理課職員班長)又はくるみ保育園に提出して下さい。

※ 入園までの流れは、別紙①をご覧ください。

(7) 入園許可

- ・所属所長は、申込みがあった場合において入園を許可した時は、「入園許可書」を保護者に交付します。
- ・新規入園の際は仕事が始まる7日前から慣らし保育を許可します。

(8) 退園

- ・退園を希望する場合は、原則として退園日の1ヶ月前までに退園届を所属所長に提出して下さい。1ヶ月前までに「退園届」の提出がない場合の退園については、保護者は翌月の保育料の半額を納付していただきます。
- ・保護者又は園児が下記に該当する場合は、保護者に対して退園を命じることがあります。
 - ①保育料、その他の費用を3ヶ月以上滞納した場合
 - ②園児の心身に重大な欠陥が生じる等、集団保育が適さないと判断された場合
 - ③規則等に従わない場合、意図的に妨害し、当園に不利益をもたらした場合

(9) 保護者の意志による休園

- ・1ヶ月以上の休園を希望する場合は、休園しようとする日の前月の1ヶ月前までに「休園届」を所属所長に提出して下さい。

(10) 休園日

- ・祝日
- ・年末年始(12/30~1/3)です。土日をはさむ事で、変更する場合があります。
- ・第1、第3日曜日
- ・GWは、4日以上連休となった場合のみ、病院の要請により中日を1日開園します。

(11) 休日保育の開園について

- 休日保育の利用は、ご家族の勤務・研修等やむ得えない場合のみ予約可能です。
- 開園時間 8:00~18:00 ※延長保育はありません
- お弁当持参となります。

(くるみ園では、お子様の心身の発達や情緒の安定を優先的に考え、お仕事の無い日は、お家での触れ合いを大切にするようにしています。)

※ 休日保育を希望される方は、くるみ園のスタッフに申し出て「休日保育予約表」の申し込み用紙をもらって下さい。

※ 休日保育予約表と保護者の方の勤務シフト表を預ける月の5日前までに園に必ず、提出して下さい。したがって、急な予約は受け付けません。

未提出の方は、ご利用できません。

(くるみ園スタッフのシフト組みにご協力をお願いします。)

(12) 臨時休園

- 地震、台風、大雪等による交通機関に乱れが生じた場合や警報が発せられた場合又は災害が予想される場合は、臨時に休園することがあります。
- 感染症が園児三分の一以上流行した場合は、病院感染対策室の指示に従い休園することがあります。

(13) 保育時間

- 保育時間は、開園7時30分。閉園18時です。
- 延長保育は、18時から19時45分です。(時間厳守で施錠します)
- 延長保育は、保護者の方が急な業務に入られた場合のみ受け付けますが、必ず、お子様の軽食量把握の為、保護者の責任において内線(4110)を入れて下さい。
- 登園時間が9時を過ぎる場合、保護者がお休みをされる場合、また、延長保育を希望する場合は、必ず保育園に連絡を入れてください。

(14) 保育料及びその他の料金について

- 保育料等は別紙の通りとする。
※(実費以外は、引き落としとなります。)

(15) 慣らし保育について

- 入園日の1週間前後から可能です。
(慣らし保育の日時、保育日数については、ご相談下さい。)

(16) 病児保育

- 病児保育は、当園では行っていません。
(※病院で病児保育の受入を実施していますので、詳しいことは、管理課職員班長へ問い合わせ下さい。)
- 38℃以上の発熱、感染症による腹痛等で登園されてもお預かり出来ません。
- 園内感染予防の為に登園前夜、登園朝等にお子様の体調に異変が見られた場合は必ず登園の際にお申し出下さい。
- 保育中に発熱、腹痛等の症状が見られた場合にはお仕事中とは思いますが、連絡をさせていただきご都合の良い時間にお迎えに来ていただきます。
- 投薬は原則として保護者の方にお家で飲ませていただきます。(掛かり付けのお医者様に出来るだけ朝夕の投薬で処方してもらってください。園での投薬はやむを得ない場合のみとさせていただきます。その場合一回分のみを持参し薬カードに記入して必ず担任に申し出て下さい。)

(17) 夜間保育について

- 準夜、深夜勤務の方は別紙夜間保育利用の案内をご覧ください。

(18) 授乳について

- 個々のご事情に合わせて担任と話をさせていただきます。
- 授乳に来られた際は他の園児にご配慮頂くことがありますのでご了承下さい。

(19) その他

- 職場の所属配置や勤務時間に変更があった場合は、速やかにお知らせ下さい。
- 特異体質の園児（食物アレルギー等）については診断書を提出の上、お口にされる物は全て持参していただく場合があります。
- 卒園または修了が決まりました方で、次の集団生活に入るまでご家庭で保育をされる方がいない場合はその間保育を受け付けます。

このしおりは、「岡山医療センター所属所院内保育所規則」に基づいて作成されています。

しおりの概要をよくお読みの上、入園書類一式の中に同封している

「入園同意書」にご記入をお願いします。

また、ご質問のある方はくるみ園（内線4110または294-1488）にご連絡下さい。



くるみ保育園の一日



〇〇くるみっこたちの目標〇〇

生きる力のある子ども

登園

(7:30~9:00)

- ・おうちの人と一緒にトイレに行ったりおしめを交換してもらいます。
- ・おうちの人とスキンシップを図った後、異年齢児や保育士と好きな遊びを



降園

(16:00~18:00)

- ・異年齢児や保育士と楽しく過ごしながらかお迎えを待ちます
- ・夕方5時以降にテレビ視聴を行う場合があります。

おやつ

(15:00~)

おやつ

(9:15~)

午睡

(12:30~15:00)

(登園後~11:00頃)

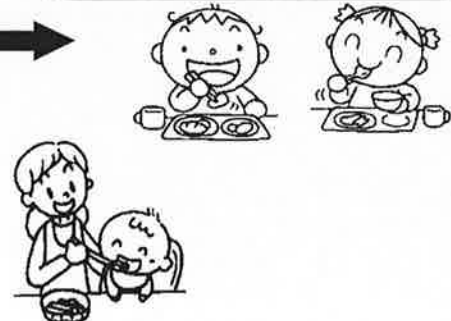
- ・年齢や季節に応じて楽しく遊んで過ごします



昼食開始

(11:00~11:20から)

※年齢、各クラスの保育活動によって、開始時間が異なります。



準備品について

(全園児準備していただく物)

- ① 入園に関する書類一式
- ② ビニール袋 (350mm×250mm) 1パック、
ティッシュペーパー 3箱
おしりふき 5パック
フェイスタオル 2枚 (85前後×34前後)

※ おしりふきは共同で使用します。おしりふきによってかぶれを伴うお子様は個別に使用しますので申し出て下さい。

(各クラス別園児準備物)

- ① 園庭用外靴を使用します
登園靴とは別に1足ご用意ください。
- ② 各クラス別用品 (スモック・帽子・文房具品)
クラス別に別紙注文用紙を添付しますので、随時ご注文ください。



※ 入園する前に一度、①「入園に関する書類」をお持ち頂いたときに、園生活に必要な準備物をお知らせ致します。

※ 準備品等でわからない点がありましたら気軽におたずね下さい。

ご理解とご協力のお願い

- ① 登園時には、防寒着、靴下などを脱がせ、上着かけに掛けてください。靴下は靴の中に入れておいて下さい。
- ② お子様の足に合った運動靴をはかせてあげましょう。
サンダル、厚底靴等は足の発育を妨げるので十分気を付けてあげましょう。
- ③ 全ての持ち物には、必ず名前を大きく、はっきりと記入して下さい。
- ④ 手提げ袋(衣服の着替え、おむつ)の管理はお家の方でお願いします。
- ⑤ 髪の毛の長いお子様は必ずゴムでくるくると縛りましょう。
- ⑥ 衣服は子ども達が活動しやすく、着脱しやすい物にしてあげましょう。
- ⑦ 登園時には汚れ物入れ袋をトイレのハンガーにかけておいて下さい。
- ⑧ **登園時、お子様をトイレに誘い、排泄をすませた後、スキンシップをとりながらお子様が安定した気持ちでお家の人と離れられるようにご協力をお願いします。**
- ⑨ 午睡用布団は2週間に1回、お持ち帰りいただき、洗濯や日光消毒をお願い致します。(夏場は毎週持ち帰りです)
- ⑩ 靴は2週間に1回洗濯をお願い致します。
- ⑪ ご家庭と園との連絡を密に行い、お子様の心身の発達を相互に助成するため、0, 1歳児の方は、連絡帳への記入を宜しくお願いします。
- ⑫ 降園を第三者に依頼される場合には必ずご連絡下さい。連絡がない場合にはお子様をお渡しすることができないのでご了承下さい。
- ⑬ 法定伝染病に罹った場合には登園できません。かかりつけのお医者様に治癒証明書を頂いて下さい。用紙は園にあります。
- ⑭ インフルエンザ・溶連菌等の感染症に保護者の方に発症した場合は、お子様が発症していなくとも、家庭保育の協力をお願いします。ご都合や、病状が悪化し、保育が困難な場合はご相談ください。

【保育料等】

別紙②

※（実費以外は、引き落としとなります。）

○入園料 2,000 円

○保育料

		保育園児1人	保育園児2人目以降
常勤職員	0歳～1歳まで	27,000	24,000
	1歳～2歳まで	25,500	23,000
	2歳～3歳まで	24,000	22,000
	3歳～5歳まで	22,000	20,000
常勤職員	0歳～1歳まで	24,000	22,000
	1歳～2歳まで	23,000	21,000
	2歳～3歳まで	22,000	20,000
	3歳～5歳まで	20,000	18,000

※保育日数が10日未満の場合は日額 1,500 円とする。（慣らし保育を含む。）

○延長保育料金

※（病院の規約により、時間厳守して下さい。）

18:00～19:00 300円

18:00～19:45 500円

○給食・おやつ代

生後6ヶ月以上の保育園児 5,800円 / 月

生後6ヶ月未満の保育園児 無料

※保育日数10日未満の場合は日額 250 円（慣らし保育を含む。）

○その他（実費にて徴収）

帽子（全園児）

連絡ノート（0才児用、1歳児用）

2歳児・・・保育用品（出席ノート、クレヨン、のり、はさみ）

3・4歳児・・・保育用品（出席ノート、クレヨン、のり、はさみ、粘土板
粘土ペラ、粘土ケース、粘土、鍵盤ハーモニカ）

※その他クラス別に必要に応じて（絵本、自由画帳等）購入。

※写真代、園外保育交通費等はその都度保育料で引き落とさせていただきます。

※毎月絵本代、（300円から400円前後）教材費（300円）を引き落とさせていただきます。

くるみ保育園に入園するまでの流れ

お仕事が決まる



くるみ保育園に入れたい

各自で、病院事務所4階
管理課班長に受付・予約をする。

・入園書類一式をもらう

書類提出は、入園希望日の1ヶ月前
までをお願いします。

・記入する

・くるみ保育園に入園書類を提出する
・保育園生活に関する説明を聞く



入園受理・完了

慣らし保育を希望される方はご相談下さい。
期間は1週間前後となります。

正規入園



登園許可書が必要な病気(伝染性疾患一覧)

下記の病気で保育園をお休みの時は、診断を受けた医師から治癒証明書、あるいは登園許可書を書いていただいて、園長までにご提出下さい。

第2種 出席停止が必要な感染症

病名	潜伏期	主要症状	出席停止の基準
インフルエンザ	1～3日	発熱・喉の痛み・咳・節々の痛み	解熱後2日経過まで
百日咳	7～14日	熱はなく(風邪の症状1～2週間) 特有の咳、夜間や明け方に発作多い。	特有の咳が消えるまで (約3週間)
麻疹(はしか)	9～12日	発熱・クサミ・鼻水・発疹	解熱後3日経過まで
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	1～2週	耳の下からあごにかけての腫れ・ 痛みがあり熱を持っている。	耳下腺腫脹が消えるまで (約2週間)
風疹 (三日はしか)	2～3週	軽い風邪症状。発熱と共に発疹。 耳や首のリパ線が腫れて痛む。	発疹が消えるまで (約2週間)
水疱 (水ぼうそう)	2～3週	発熱と同時に水疱のある発疹	すべての発疹がカサブタに なるまで(約2週間)
プール熱 (咽頭結膜熱)	5～7日	発熱・喉の痛み・咳・喉と目に結膜炎 の症状(目ヤニ、涙、白目やまぶたの裏 が赤い)	主要症状消失後2日経過
結核	1～2ヵ月	初期感染は無症状。咳、発熱、全身倦 怠感、食欲不振、体重減少等	伝染のおそれなくなるま で

第3種 状況によっては出席停止が必要となりうる感染症 (個々の病状や医師の判断により治癒証明が必要な場合もある)

病名	潜伏期	主要症状	出席停止の基準
腸管出血性大腸菌 感染症 (O157含む)	4～8日	下痢(水様便)腹痛、血便が様々な程度で 現れる。激しい腹痛と頻繁に見られる水様 便、血便を認めるときは、出血性大腸菌 (O-157) さらに6～7 %に溶血性尿毒症症候群、脳症などが発生 する。	伝染のおそれがなく なるまで
流行性結膜炎 (はやり目)	2～4日	目が急に赤くなり、まぶたが腫れ目やにが 出る。	主要症状が消えるま で
急性出血性結膜炎	1～2日	流涙、結膜充血。眼瞼浮腫、滲出液	伝染のおそれがなく なるまで
溶連菌感染症 (猩紅熱等)	1～5日	発熱・喉の痛み・下痢・莓舌 1～2日後発疹(特に胸部・足の付け根)	主要症状が消えるま で
ウイルス性肝炎	15～50日	全身倦怠感、黄疸、発熱	肝機能が回復するま で
手足口病	3～6日	手のひら・足の裏・口内に米粒大の水疱 便中にウイルスが排泄される経口感染症	発疹が消えるまで (約2週間)
伝染性紅班	14日位	かゆみのある発疹が頬を中心に上肢、大腿 部にでる。	主要症状が消えるま で
ヘルパンギーナ (アデノウイルス含む)	2～6日	発熱・喉の痛み 便中にウイルスが排泄される経口感染症	解熱後2日 水疱が治癒するまで
マイコプラズマ 感染症	2～3週間	風邪症状、特に咳がしつこく続く	全身状態がよくなる まで
流行性嘔吐下痢症 (ロタ・ノロウイル ス感染症)	1～3日	ウイルスによる嘔吐と下痢を起こす。嘔吐 と下痢が突然始まる。特に下痢便が牛乳の ように白くなることもある。脱水症注意	嘔吐・下痢症状から回 復後、全身状態がよくな れば登園可能